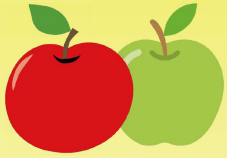


りんごの摘花剤

蟻酸カルシウム水溶剤

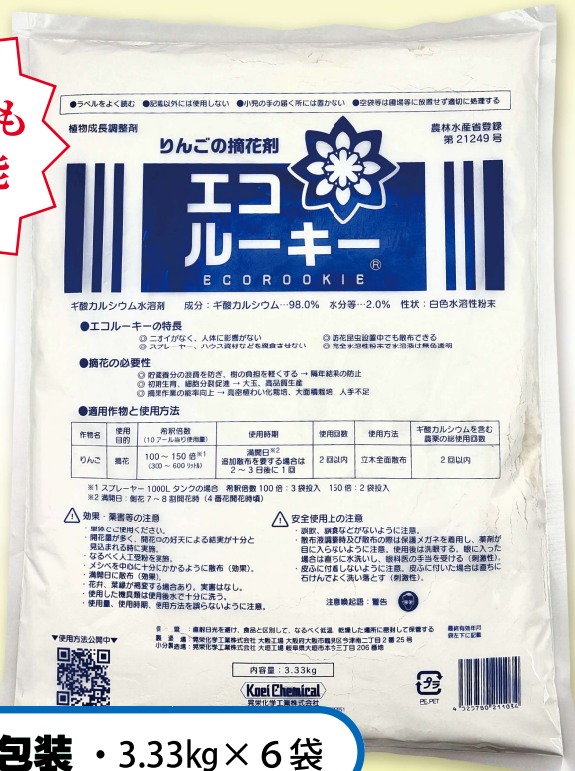


摘果作業の省力化!! 人手不足解消!!

新登場 3.33kgにリニューアル

エコーキー®

ふじ以外も
散布可能



◆成分◆

(%)

蟻酸カルシウム	98.0
水分等	2.0

◆性状◆

●白色水溶性粉末

◆使用目的◆

●りんごの摘花

荷姿及び包装 ・ 3.33kg × 6 袋

製品特長

当社肥料製品【スイカル】と同成分である有機酸（蟻酸）カルシウムを植物成長調整剤（摘花剤）として登録取得した粉剤です。（有効期限：5年）

摘果作業の効率を上げることによる人手不足の解消、省力化となります。

人体や訪花昆虫、ハウス資材、スプレーヤーなどに対する悪影響が少なく、周辺環境に対してとても安全です。サビ果の原因とならないクリーンで匂いの少ないりんごの摘花剤です。

●ラベルをよく読む ●記載以外には使用しない ●子供の手の届く所には置かない ●空袋等は、圃場等に放置せず、適切に処理する

製造元 晃栄化学工業株式会社 Koei Chemical

本社 〒460-0003

名古屋市中区錦1-7-34 ステージ錦 I

TEL: (052) 211-4451 FAX: (052) 211-4579

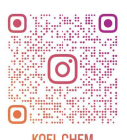
～HP～



～Youtube～



～インスタ配信中～



▲ぜひフォローお願いします▲

◇使用方法◇

作物名	使用目的	希釈倍数 10aあたり使用量	使用時期	本剤使用	使用方法
りんご	摘花	100～150倍 300～600 ℓ	満開日と追加散布する 場合はその2～3日後	2回以内	立木全面散布

※スプレーヤー 1000Lタンクの場合 希釈倍数 100倍：3袋投入 150倍：2袋投入

◇エコルーキーの散布タイミング◇

開花状況	開花始			中心花満開		満開	えき芽花満開			落花	
開花日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
人工授粉				◎～	●A		●C				
訪花昆虫 (人工授粉なし)						●B		●D			

◎人工授粉 ●エコルーキー

A：頂芽花の側花が7～8割開花

①人工授粉後が晴れの場合 ⇒ 24時間後散布

②人工授粉後が低温で曇りの場合 ⇒ 36時間後に散布

B：えき芽花（新梢）早咲きと頂芽花の遅れ咲き（初めて使用する方にオススメ）

C：えき芽花の側花が7～8割開花

D：えき芽花の遅れ花



初めての方も効果を実感しやすい散布方法（上記Bの場合）

訪花昆虫
(人工授粉なし)

①えき芽花(新梢)早咲きと頂芽花の遅れ咲きを狙う『100倍』

散布タイミングの目安



側花7～8割開花とは
→4番花開花時、中心花花弁落下時

散布一週間後頃



側花がガク立ちせず
徐々にツルが赤くなる

こんなメリットも！

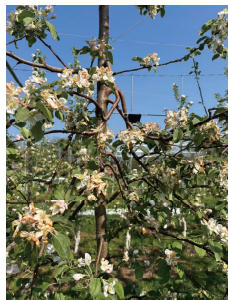
●花芽（優良果そう）が充実

→ 秀品率向上

●腐乱病（枝腐乱）の耕種的防除

→ 感染源の果柄（ツル）を落果させる

100倍散布は花弁が茶色くなる



実害なし

②なるべく風の無い時に散布(オススメは**早朝**)

めしべに上からフワッと付着させる

③スプレーヤーの**ファンは停止**(停止できない場合は低回転)

風圧で花に逆を向かせない

④散布量は**500 ℓ / 10a**を目安(走行スピードは低速)

◇使用上の注意◇

- ・単用で使用 プラスBとの体系施用を推奨
- ・頂芽を狙う場合は人工授粉を実施
- ・開花量が多く、開花中の好天による結実が十分と見込まれる時に実施
- ・樹全体（特にめしべ）に薬液が付着するように散布
- ・頂芽花とえき芽花がほぼ同時に開花した年や、低温により極端に開花が長引く年は散布タイミングに注意
- ・散布後、花弁が褐変したり樹勢が弱い場合は、葉縁の褐変が見られる場合があるが実害はない
- ・使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意

◇保管◇直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温、乾燥した場所に密封して保管して下さい